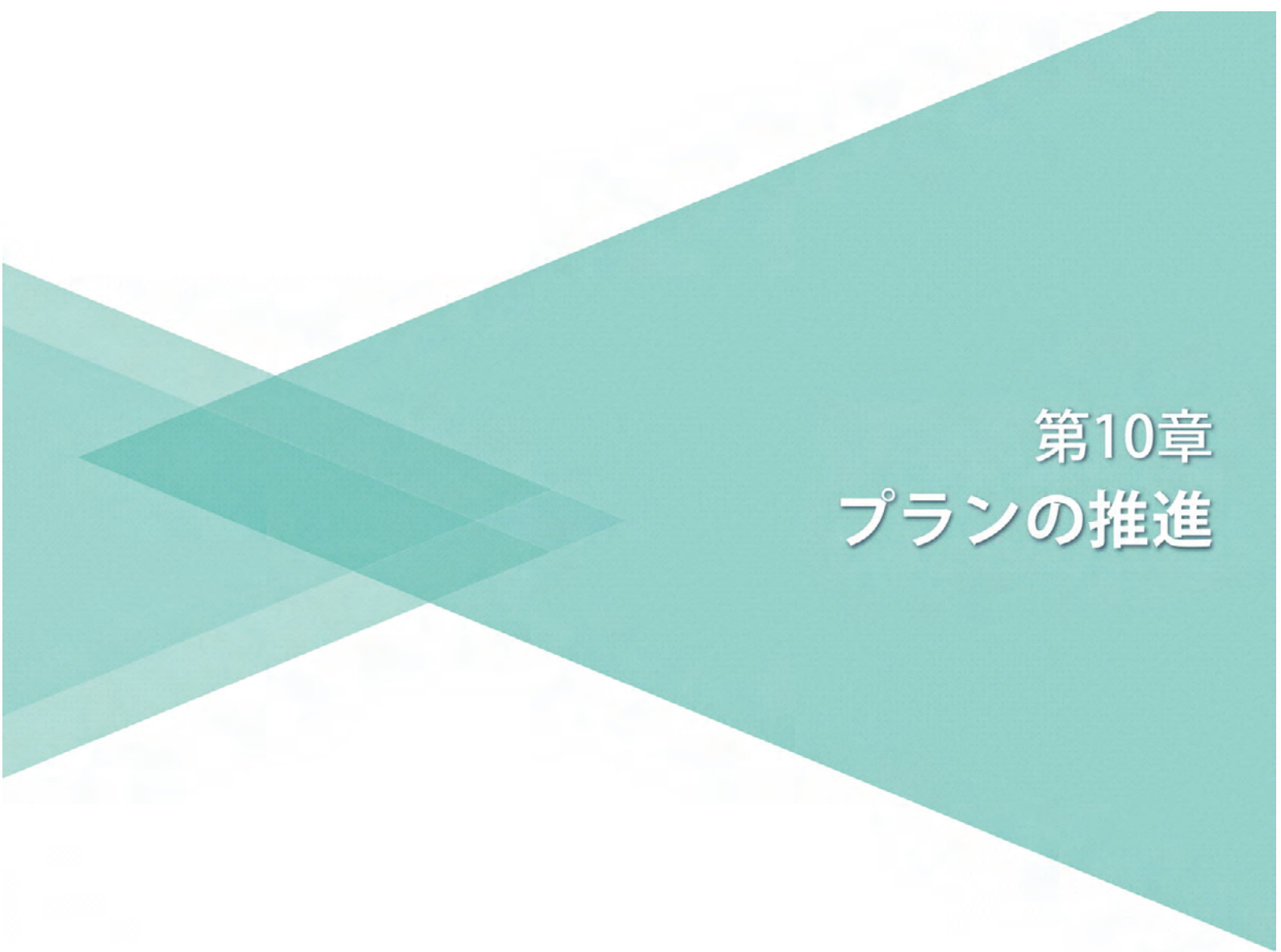




第10章 プランの推進

1 推進体制

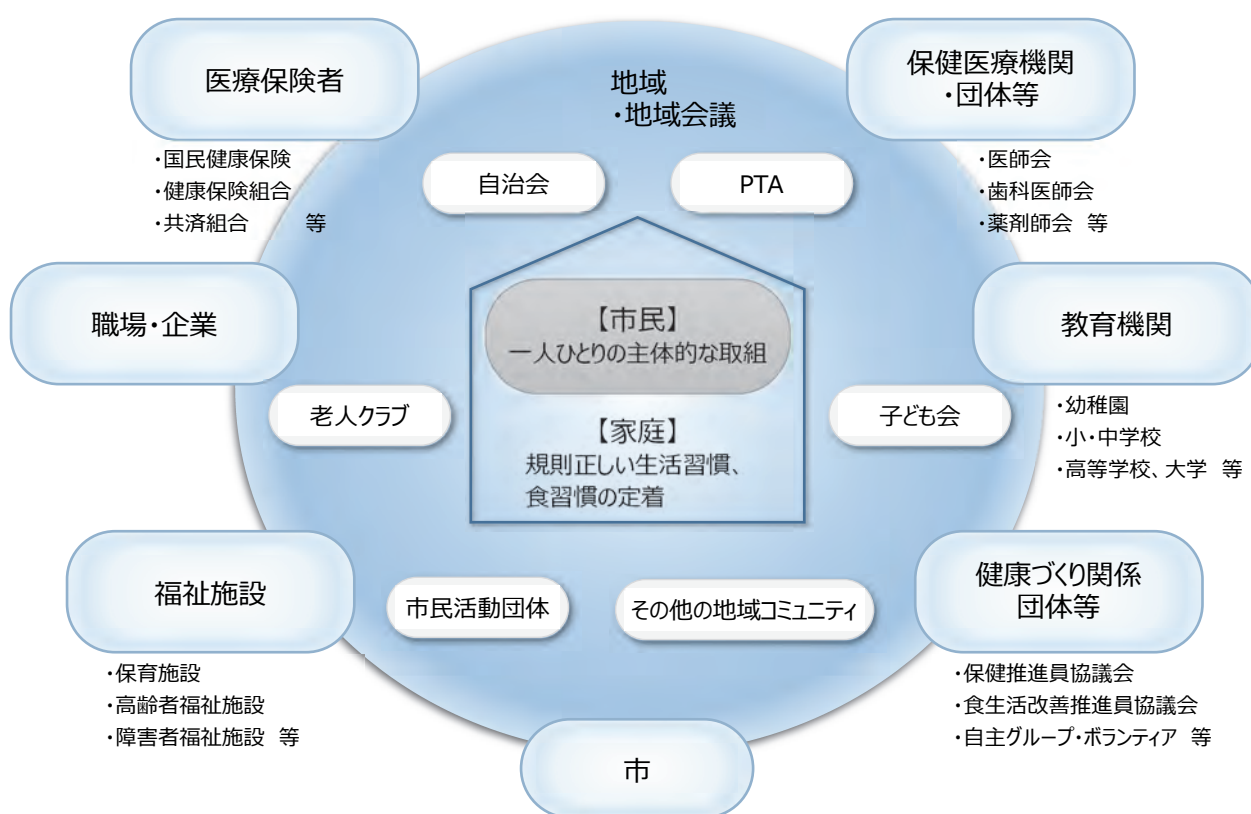
(1) 関係機関等と連携した健康づくり

① 市民・関係機関・市等の連携による推進体制

本プランでは、「ぴんぴんきらい 健康寿命日本一」を目指し、「市民が主体の健康づくり」を「地域で取り組む健康づくり」で支え、「持続できる健康づくり」につなげていくことを基本理念としています。

健康づくり、食育、歯科口腔保健を推進するためには、市や地域、関係機関等が連携し、市民を支援していくことが必要であり、各主体が連携・協働して地域・社会ぐるみで取組を行い、市民の健康づくりなどの実践を支援します。

市民・関係機関・市等の連携による推進体制



② 各主体の役割

○ 市民の役割

健康づくりは、市民一人ひとりが自分自身の問題として捉え、主体的に取り組むことが重要です。市民は、自分の健康に関心を持ち、積極的に健康的な生活習慣を身に付け、自分にあった健康づくりを実践していく必要があります。

○ 家庭の役割

家庭は、乳幼児からの生涯を通じ主な生活習慣を身に付ける場であり、家族の生活習慣は家庭内で相互に影響を与えます。市民一人ひとりが健康的な生活習慣を身に付けるためには、家族が相互により影響を与えながら家族ぐるみで取り組むことが重要です。

○ 地域の役割

身近な仲間やコミュニティの中での健康づくりは、地域の中で取組の輪が広がり多くの人の健康づくりに影響を与え、地域全体の健康づくりにつながるほか、さまざまな活動を通じた「仲間づくり」や「まちづくり」にもつながります。地域の絆を深め、市民相互の支え合い、助け合いによって健康づくりに取り組むことにより、共に健康で豊かな暮らしをすることが期待されます。

○ 健康づくり関係団体等の役割

健康づくり関係団体や自主グループ・ボランティアは、各地域で直接市民と関わり、柔軟な取組を行うことができます。市民の身近なところに学びや実践の場、仲間との交流の場を提供するなど、地域に根ざした活動を行うとともに地域と市をつなぐ役割を担い、市民の継続的な健康づくりを支援していくことが期待されます。

○ 福祉施設（保育施設）、教育機関（幼稚園、学校）の役割

保育施設・幼稚園・学校は、乳幼児期から青年期にかけて多くの時間を過ごす場であり、健康教育を通じて健康観の確立や、望ましい生活習慣の習得の場として重要な役割を担います。家庭、地域と連携を図りながら、園児、児童、生徒等が自分の意志で適切な判断や行動をとれるよう、健康教育を充実していくことが望まれます。

○ 福祉施設（老人福祉施設、障害者福祉施設等）の役割

福祉施設には、高齢者や障害のある人等のそれぞれの特性に応じた健康づくりの取組の推進が望まれています。また、施設利用や事業参加は、仲間づくりや生きがいづくりにもつながるため、高齢者や障害のある人等が健康で心豊かな生活を送れるような取組を充実していくことが期待されます。

○ 職場・企業の役割

働く人にとって職場は一日の多くを過ごす場所であり、職場の環境や事業者の取組は働き世代の健康づくりに大きく影響します。特に働く人には健康に無関心な人が多く、職場において定期的な健康診査の実施とその後の保健指導、メンタルヘルスや受動喫煙対策等の取組を積極的に行い、正確な情報を提供することで、組織全体で健康管理を行うことが望まれます。

また、企業活動には、健康に配慮した商品・サービスの提供や情報の提供、環境整備など、市民の健康づくりに寄与する取組を市との協働等により推進することが期待されます。

○ 医療保険者の役割

国民健康保険、健康保険組合、共済組合等の保険者には、被保険者やその扶養者に対する特定健康診査・特定保健指導等の保健事業の実施が義務付けられています。被保険者の生活習慣病等のリスクを減らし健康づくりを推進するため、市と連携し、より効果的かつ効率的な保健事業活動を展開していくことが求められます。

○ 保健医療機関・団体等の役割

医師会、歯科医師会、薬剤師会等の保健医療関係団体には、保健・医療サービスの提供のほか、専門家の立場から、健康づくりに関する情報提供や相談対応、関係機関等への支援など、さまざまな機会を通じて市民の健康づくりの支援を行うことが期待されます。

○ 市の役割

本市は、市民一人ひとりが生涯を通じて健康づくりに取り組むための指針として、「健康かわごえ推進プラン（第2次）」を広く周知し、プランを着実に推進していくことが必要です。プランの推進にあたっては、健（検）診事業や保健事業のほか、庁内の関係部門と連携して健康づくりに関する諸施策を実施するとともに、さまざまな関係機関・団体等と連携し、市民の主体的な健康づくりを社会で支え、社会全体で健康づくりに取り組める環境づくりを進めていきます。

(2) 地域特性に応じた健康づくり

誰もが健康づくりに関心を持ち、気軽に取り組めるようにするためには、地域に根ざした身近な情報から地域ごとに健康課題を捉え、保健推進員協議会や食生活改善推進員協議会をはじめ、地域の各種団体との連携を強化して、地域特性に応じた健康づくりを推進することが必要です。

本市では、地域に根ざして活動する保健推進員協議会や食生活改善推進員協議会等の関係団体の育成や活動支援を行っているほか、市民センターや地域会議と連携し、地域に密着した健康づくりの推進に取り組んできました。また、平成27（2015）年度からは、市民、世帯、地域全体の健康課題を包括的に把握し、健康づくりに係る事業を効果的に推進するため、地区担当制による保健師活動を開始しました。

地区担当保健師や関係団体等が直接各地区で活動することにより、市民や地域の人と顔の見える関係を構築することができ、市民が相談しやすい環境となったほか、自治会やその他の地域活動をする人との連携を密にすることができるようになりました。さらに、地域とのつながりの強化により、情報共有も強化され、地域内の情報から健康課題を把握し、地域特性に応じた保健事業を展開しています。

本プランの推進にあたっては、保健推進員協議会や食生活改善推進員協議会等の関係団体や自治会等の地域団体との連携をさらに強化し、全ライフステージの市民を対象にした健康づくり、生活習慣病等の発症や重症化予防に向けた取組を実施するとともに、必要な情報の提供や早期予防的介入を重視した活動を行い、地域特性に応じた健康づくりを推進します。

地区保健師活動

地域の方々に寄り添い、地区の実情に即した支援をすることを目指して、地区担当制による保健師活動を行っています。

ピンクのポロシャツがトレードマークです。地域で見かけた際には、気軽にお声がけください。

（担当：健康づくり支援課）



2 推進組織

本プランの推進組織として、「川越市健康づくり推進協議会」および「川越市健康づくり推進庁内会議」がそれぞれの役割のもとに連携して、本プランの推進を図ります。

川越市健康づくり推進協議会

健康づくり、食育、歯科口腔保健を推進するため、プランの進捗状況の確認や課題等を検討します。

<構成団体>

学識経験者、川越市校長会、川越市医師会、川越市歯科医師会、川越市薬剤師会、埼玉県歯科衛生士会川越支部、川越市体育協会、川越市社会福祉協議会、川越市老人クラブ連合会、川越市自治会連合会、川越市保健推進員協議会、川越市食生活改善推進員協議会、川越商工会議所、地域活動栄養士 PFC の会、川越地区私立幼稚園協会、川越市 PTA 連合会、健康づくりボランティアグループやまぶき 21

川越市健康づくり推進庁内会議

各部署が連携して健康づくり・食育・歯科口腔保健の推進に取り組むため、それぞれの取組の実施状況、課題、成果について定期的に情報交換・情報共有を行います。

<構成部署>

政策企画課、地域づくり推進課、スポーツ振興課、福祉推進課、生活福祉課、障害者福祉課、地域包括ケア推進課、高齢者いきがい課、こども政策課、こども育成課、保育課、保健医療推進課、国民健康保険課、高齢・障害医療課、保健予防課、食品・環境衛生課、健康管理課、健康づくり支援課、資源循環推進課、産業振興課、農政課、都市計画課、公園整備課、地域教育支援課、中央公民館、教育指導課、学校給食課

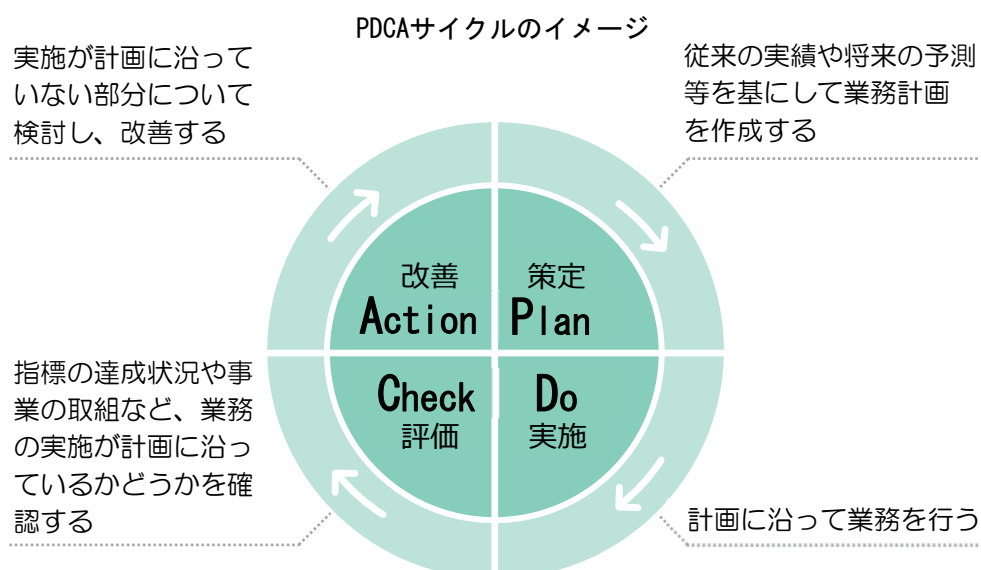
3 進捗管理

(1) 進捗管理と評価方法

本プランの中間年に向けて令和3（2021）年度に中間アンケートを行い、必要に応じて計画や施策の見直しを行います。見直しにあたっては、「川越市健康づくり推進協議会」および「川越市健康づくり推進庁内会議」により指標の達成状況や事業の取組状況を確認します。

また、プランの最終年である令和6（2024）年度には最終評価を行い、評価の結果を次期プランの策定につなげていきます。

なお、計画期間中に国・県等の動向や社会情勢等の変化が生じた場合には、必要に応じて見直しを行います。



(2) 評価項目

本プランでは、各分野を基本に市民一人ひとりの目標を設定し、その目標に対して指標、目標値を設定しました。

なお、指標以外にも、市民の健康状態や健康行動、社会環境のデータなどの中で重要と考えられる項目については、モニタリングを行い、プランの進捗管理の参考とします。

川越市保健推進員協議会の取組

自治会から推薦され、市から委嘱された保健推進員は、健康に関する正しい知識を学び、広く健康情報の発信等を行っています。

地域の活動では、各地区で開催されている公民館まつりなどで保健推進員コーナーを設置し、血管年齢チェックや体力測定等を行っています。また、自治会館等で開催する健康講座では、楽しくリズム体操など楽しく体を動かすための運動や食生活についての講話等を通じ、健康情報を発信しています。

その他、市が主催する健康まつりや歯ッピーフェスティバルのイベントでも、子どもから高齢者まで幅広い市民の方に、ラジオ体操や食事、歯と口の健康についての正しい知識について普及啓発を行っています。

保健推進員は、市民の皆さまの「健康応援団！」として活動しています。



川越市食生活改善推進員協議会の取組

公民館や総合保健センターにおいて、よい食生活をすすめるための調理実習を実施したり、公民館等と共催で男性料理教室を実施したりしています。

また、さまざまなイベントにも参加し、各地域で子どもから高齢者まで幅広い市民の方に、食生活の正しい知識について普及啓発をしています。



地域活動栄養士 PFC の会の取組

子どもやその保護者を対象に、バランスのよい食事を体験しながら学ぶことができるよう、お弁当箱を使った取組を実施しています。



また、親子や子育て中のママを対象に、簡単にできるクッキング教室等を開催し、調理の体験や野菜を簡単に美味しく食べる工夫等を伝えています。



健康づくりボランティアグループやまぶき 21 の取組

健康づくりボランティアグループやまぶき 21 は、ボランティア活動を通し、健康づくりを推進しています。

定期的に健康づくりのためのウォーキングイベントの開催や、子育て教室等で親子への適切な生活習慣の周知、高齢者への体操の普及啓発等を行っています。



川越市自治会連合会の取組

行政や各種関係団体と連携協力し「安全・安心のまちづくり」のため、活動を行っています。

各自治会では、地域行事の中で実施する健康相談をはじめ、運動、レクリエーションなどの健康づくりに寄与する取組や、地域のつながりを強化するためのコミュニティづくりなどを推進しています。



川越市歯科医師会の取組

歯と口の健康づくりを推進するため、乳幼児から高齢者、障害のある方に対して、歯科健診や歯科保健指導等を行っています。

また、歯ッピーフェスティバルをはじめとするさまざまなイベントなどを実施し、多くの市民の皆さまに対し歯と口の大切さについて普及啓発に取り組んでいます。



埼玉県歯科衛生士会 川越支部の取組

市民の歯と口の健康づくりを推進するため、関係機関や他職種と連携しながら取組を行っています。

学校での歯みがき指導や公民館等での講話の実施、歯ッピーフェスティバルや健康まつり、リレーフォーライフなどのイベントでは歯科のコーナーを設け、全ての世代の方に対して歯と口の大切さを周知・啓発しています。



川越市薬剤師会の取組

薬剤師は、薬の飲み合わせやジェネリック医薬品の説明、手元に残った残薬の処理方法の指導等のほか、健康に関するさまざまな相談に対応しています。また、薬局としてもまちかど相談薬局やクールオアシス機能を活用して、地域の健康を守る役割を担っています。

川越市薬剤師会では、イベントでの薬のコーナーの設置、公民館等で薬の正しい飲み方の講話や学校等と連携した喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育等を行っています。全ての世代の方に薬に関連する正しい知識の普及啓発を行い、身近な健康相談ができる場所として地域に根差した活動に取り組んでいます。



川越市医師会の取組

地域の医療・保健・福祉に貢献できるよう、夜間休日診療所の運営や各種健（検）診、市民講演会等を実施しています。

また、健康まつりをはじめとするイベントなどを実施し、健康寿命の延伸に資するよう、普及啓発等に取り組んでいます。



川越市体育協会の取組

健康的な生活習慣をつくるため、さまざまなスポーツ活動に楽しみながら取り組むことができるよう、生涯スポーツの普及発展に努めています。

生涯スポーツフェスティバルや市民体育祭等スポーツを行うきっかけづくりとなるようなイベントの実施のほか、各競技団体ではそれぞれのスポーツをより発展させるための活動を行っています。



川越市老人クラブ連合会の取組

豊かで健全な老後の生活を送るため、地域ごとに老人クラブを結成し、友愛活動や奉仕活動等を実施しています。

また、各種スポーツの大会やシニア芸能大会等のイベントを実施することで、健康づくりや生きがいづくりの活動にも取り組んでいます。



川越市 PTA 連合会の取組

川越市 P T A 連合会では、子どもたちの笑顔を守るための家庭へのアプローチについて検討を重ね、平成 2 9 年度から、「スマイルチャレンジ」事業をスタートしました。

右の「スマイルチャレンジの木」は、子どもたちが自信と夢に満ち、自らを肯定して生きられるよう、私たちがとるべき「8つの行動」を図案化したものです。ルールづくりそのものを行うのではなく、私たち大人が取るべき行動を確認するというスタンスで作成しました。

川越市 P T A 連合会は、子どもたちの健全育成・こころの健康のために、「スマイルチャレンジ」に取り組んでいます。



川越市地域会議の取組

地域全体に関わることやさまざまな地域課題に対処するために、それぞれの活動主体が個別に活動するのではなく、地域に関わるみんなが共通の認識を持ち、課題解決に向けて一緒になって取り組むことが必要と考え活動しています。

地域会議によっては、地域住民の健康維持・促進のため部会を設置し、健康相談会の開設や血管年齢測定、歯磨き指導など、行政と協働で取り組んでいます。



(担当：地域づくり推進課)